

NPO法人

2024年3月15日

しんぐるまざあず・ふぉーらむ・関西

ニュースレター Vol.74



(小2 U.Y.)

【もくじ】

2. セミナー (2/12) 「離婚後の共同親権について ～考えよう！心配なこと、不安なこと、問題なこと～」 報告、参加者の声と感想
3. 「共同親権」を冷静になって考える (未婚・非婚シングルマザーの視点)
5. 大阪弁護士会館で「人権フェスタ」(2/10)に参加して良かったこと
6. 最高裁判所に上告「障害のあるひとり親の児童扶養手当併給調整違憲訴訟」
7. クリスマス親子交流会 (12/24) 報告 参加した親子の感想
8. 地域グループ (各地おしゃべり会) からの報告
9. 地域グループ これからの予定
10. 扇町公園でお花見交流会 (3/24) の案内
11. 活動日誌／電話・メール相談の案内
12. 年末臨時食料支援の報告／寄付のお願い

Facebook
も見てね

〒531-0074 大阪市北区本庄東2-2-31 新納ビル502 TEL/FAX 06-6147-9771
HP: <https://smf-kansai.main.jp/> Eメール: mail@smf-kansai.main.jp



セミナー「離婚後の共同親権について」 ～考えよう！心配なこと、問題なこと～

将来



講師に乗井弥生弁護士（女性共同法律事務所）を迎え、2月12日（月・祝）大阪の本庄会館にて「離婚後共同親権について」のセミナーを開催しました。離婚後の子どもの養育に関わる現行法が、先月末に出された「民法改正の要綱案」で、どう変わるのかを条文に照らし合わせながら確認し、説明されていました。

親権と監護権の違いから始まり、実際にあった家族間での対立事例なども取り入れられ、分かりやすかったです。報道では共同親権に賛成か反対かの意見が飛び交っていますが、いちばんのポイントは共同親権導入が、「子の利益」につながるかどうかということ。ベースにある問題として、今の日本は諸外国と比較しても、ジェンダーギャップ指数がかなり低い（125位/146か国（2023.6.21発表））こと。夫婦別姓ですら認められていないこと。また諸外国のように、国に制度をフォローアップする潤沢な予算や人材などのシステムがないことなどが挙げられます。その中で法案だけが走り出すと、利益を受けるはずの子どもが、紛争に巻き込まれる懸念があります。

また、家庭裁判所もマンパワー不足で、決定までに時間がかかるのが課題。紛争のたびに決まらないからと家庭裁判所へ駆け込む法案だと、当事者にはお金も時間も負担も大きく、さらには裁判所がパンクするのでは？との意見もありました。

早ければ2月半ばに決定。3月には法務省が国会に提出との報道があります。今日のセミナーで、導入は時期尚早で、今出されている問題点を改めて吟味してからでも遅くないのではと感じました。

質疑応答では、既に離婚している場合はどうなるのか？面会交流の申立が祖父母や兄弟姉妹も可能になると報道があったがどうなのか？相続は？などの意見が出されました。（T.M）

<追記> 2/15付の報道で動きがありました

法制審議会（会長・高田裕成中央大大学院教授）は15日、離婚後も父母双方の親権を認める「共同親権」を選べるようにする民法改正要綱を小泉龍司法相に答申した。政府は今通常国会に改正案を提出する。（引用：毎日新聞）

<https://news.yahoo.co.jp/articles/63d4d0f4bcb6b60d4e4b268be9b309398ec1edf8>

【セミナー参加者の感想】

◇本日はタイムリーな内容を取り上げて下さりありがとうございました。すでに離婚していても、相手側が共同親権を申し立てる可能性があり、そうなった時に私はどう戦えばいいのかと頭を悩ませていたので、あらゆる事例を踏まえて解説して下さり良かったです。頭の中が整理でき、覚悟が出来ました。でも正直な気持ちを申し上げると、法律で「共同親権」だなんて、放っておいてくれ！と思います。法律で「原則」だの「例外」だの決められなくても、そもそもちゃんと話し合いが出来るのなら離婚していないだろうし、スムーズに面会交流だの子育て上の相談なども出来るだろうし…。そういうことができない相手だから離婚するし、調停や裁判にもなるんだろうし…。だからもう当事者以外の人に「原則」だの何だのと言われたくない。放っておいてほしいです。余計なお世話です。それが私の正直な気持ちです。

◇今まで難しくイメージがついていませんでした。今日、詳細な事例を交えてどうなる可能性があるのかを知ること、何が懸念されているのかがよく分かりました。先生がおっしゃるように、夫婦別姓がいまだに認められない中、共同親権を先に認めるのは世の中の実態から考えると、男尊女卑の根強さを感じました。(T.F)

◇乗井先生の、実務でDV・虐待に関わっておられる経験から、共同親権への懸念をお話いただける時間は、大変勉強になりました。早ければ来年にも施行されてしまうかも、と聞いて震える思いですが、施行されていたとしても母・子どもがきちんと身の安全を確保できる方法がないか、模索しなければと思いました。

◇共同親権も選べるとか、監護者を決めないとか、パツとみると自由度が増しているようにみえるが、結局、当事者である子どもにとり、紛争がずっとつづいたり、医療・教育・保育などが決められなくなったり、当事者である「子の利益」を阻害し、困ることになるのではないか。研究者の中には家事法制について、離婚後の共同親権により子どもへのかかわりが増えるほうが良いという人が多くいるらしいが、DVの実態についてもっと学んでほしいと思った。家庭裁判所に「両親の話合いがととのわない」ときにきめてもらうといっても、早急に決められる家庭裁判所の『人的・物的体制』がないときは、最低でも1ヶ月かかる現状は、大変おかしいと思う。

離婚後も共同親権をえらぶと、離婚後に再婚する場合、子どもの父の親権が元夫になり、悪い人の場合、子どもをつれて再婚することに同意しないことにより、じゃまされるかわからない。居所指定権があり、いちいち同意をする手続きがいることなど、大問題となり、子どもの成長を阻害するにちがいないと思う。

ありとあらゆる場合：

- ・子どもの運動会、生活発表会に行きたい…おじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、誰に招待券を渡せばいいですか、とか。
- ・共同親権にしたら、養育費は払うのか？別問題だと思う。
- ・税制 児童手当を誰がとるのか

2. 法制審議会が離婚後に両親双方が親権を持つことを可能にする民法改正案が、メディアでは「離婚後に」とばかり語られるが、未婚（非婚）の場合でも可能にするとのこと。さて、私自身は未婚ひとり親の当事者だが、この報道を受けて何を思うか。個人的な事情が頭を巡り、つい感情論が先行してしまいがちだが、せっかく皆さんに向けて発信する機会をいただいたので冷静に考えてみたいと思う。

まず、「単独親権によって子どもと片方の（別居）親とが分断され、親子関係が断絶される。子どものために親子が断絶されない共同親権を導入するべきだ」というこの意見はすごく理にかなったモノに見える。だが、今一度立ち止まってキッチリと事実として確認すべき



「共同親権」を冷静になって考える

ことは、日本では両親が離婚しても法律上親子の関係が切れることはまずないということ。未婚（非婚）の場合も、認知があれば婚姻の有無にかかわらず法律上親子の関係がある。もちろん扶養義務もあり、面会交流の法的な手続も可能だ。「親権がない＝扶養義務がない」「親権がない＝面会交流権がない」というわけではないという事実を忘れてはいないだろうか。親権がないことが、親であることの義務がなくなることでもなければ、親でいる権利をなくすことでもない。

次に、『子どもに会えない！会いたい！』その気持ちは、同じ親として理解は出来る。だが、その会えない理由を単独親権であることにすり替えるのは違う。現段階で家庭裁判所では原則、面会交流を行う方針で決定を出しているからだ。当事者間で取り決めが行えないとき、家裁で面会交流の調停や審判を申し立てるという法的な仕組みがちゃんと存在する。そして、面会交流は「子どもの利益になる」という考えのもとに調停や審判を行っている。面会交流が禁止、もしくは一定の制限がもうけられるときには、それ相応の理由があり、家裁が「子どもの利益にならない」と判断したときだ。それは単独親権でも共同親権でも変わらない。それにもかかわらず、親権を盾に子どもの安全を脅かす法律はいかなるものかと疑問だ。

では、その子どもの安全とは何なのか。DV・虐待の場合は単独親権になると言われているが、何がDVで何が虐待なのか、その定義はどこにあるのか。前述したように、親権を持たない親にも扶養義務はある。その扶養義務を果たしていない、すなわち、養育費を支払っていない親は、親権を持つに値する親といえるのだろうか。扶養する意思がない姿を子どもに見せるのは、立派な虐待ではないだろうか。扶養義務を果たしてこなかった親を「安全」と判断できる材料はどこにあるのだろうか。

皆さん考えてみて欲しい。どこで、どのように、「安全」と判断されますか？ひとり親家庭の7割強が養育費を受け取れていない状況で、その7割強のうちの何割に「安全である」と突きつけますか？親子関係、元パートナー関係の法的な強制は「安全」ですか？法律に強制されてまで強いる関係は「安全」ですか？その後の「安全」は誰がどんなふうを守ってくれますか？

共同親権に対し、何が何でも反対だと言っているわけではない。父母が合意し決定した場合には基本的にはアリだと思っている。しかし、審議会中に問題提起された「父母が合意しなくても共同親権にすべき場合とはどのような場合をさすのか」という大変重要なことが受け流されたままだ。法制審議会は全会一致を慣行としてきたにもかかわらず、今回にいたっては反対意見を多数決でねじ伏せる始末だった。その暴力ともいえる姿が「子どもの利益」を本当に心から考える姿であるのかと、私は大きく問題提起をしたい。本当に心の底から「子どもの利益」を考えてくれていますか？そこに強制やねじ伏せなどの力は必要ですか？もう一度、「子どもの利益」について議論してはもらえませんか？（西崎 麻衣）



大阪弁護士会館で「人権フェスタ」に初めて参加した感想



♡大阪弁護士会館にて開催の 2024 おおさか人権フェスタにブース参加させていただきました。朝からたくさんの方々が参加され賑わっていました。当団体では、これまでの活動の様子を展示。また、12日の共同親権のセミナー案内もさせていただきました。老若男女問わずたくさんの方がブースを訪れて、いろいろとお話させていただきました。また、人権に関連のある団体さんがズラリとブースで並ぶ様子は圧巻！改めて人権について考えた1日となりました。（M・T）

♡初めて、こどもと人権フェスタのブースのお手伝いをしました。スタッフさんのご厚意でスタンプラリーもすることができました。スタンプラリーを廻ることで、色々な支援を必要としている方や支援している団体のことをこどもが知ることができ、とてもいい勉強になったと思います。また、ビンゴに参加して景品をもらったり、缶バッジを作らせてもらったり、クイズに答えたりと、楽しかったようです。

ブースのお手伝いでは、こどもがスタンプラリーのシールを来られた方に貼るお手伝いをしたのですが、私得意かもと満足気に言っていました（笑）。キッチンカーの店員さんができる企画もあったのですが、こどもの習い事のため参加できず残念そうでしたが、一日で色々体験できる人権フェスタで、参加できてよかったです。（F・T）





最高裁に上告 障害のあるひとり親の児童扶養手当併給調整違憲訴訟



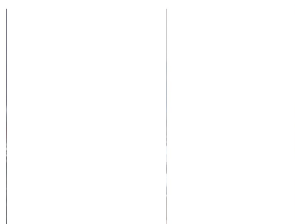
私は障害のあるひとり親にも障害基礎年金の子加算と児童扶養手当の併給を認めて下さいと訴えている原告です。社会を変えるのは言葉ではなく行動力です。最近はネット上で日本や岸田総理に対する不満が連日のように書き込まれていますが、それらの言葉がなんの効力を持つでしょうか？不平不満を言っているだけでは行動しなければ何にも変わりません。

社会的弱者になったのは自分の努力が足りないから国を責めるのはお門違いだと言う人や行動しても変わらないと諦めている人もいますが、その考え方自体が誤りなのです。誰もが好きで社会的弱者に陥るわけではありません。私は中流家庭で産まれましたが女として産まれたと言うだけのことで要らないと言われ親から虐待され何とか生き残りましたが、それも生き残るための手段として子供と結婚したいと望んでいる人と結婚することで自分の命を繋ぎましたし、そうして世の中には自分の想像もつかないような人生を生きて来た、生きている人がいるのです。それを測り知ることは誰にも分かりません、それなのに憶測で安寧な人生を生きて来てワガママ放題言っていると決め付けるのは責任転嫁に過ぎないのです。そうして個々人を責めていても本質の問題は何も解決しません。

国が衰退していく一方です。どうしたら皆が幸せになれるのか、を私達は考えていかなければいけないのです。誰かが犠牲になることでしか成り立たないような国は国と言えません。組織として大失敗です。ましてや日本の法律は自治体裁量があるが故に法律なのに好きなように解釈して捻じ曲げて特例を幾つも作れるようになっていきます。それでは法律の意味、効力がないも同然です。

誰がどう見ても差別、排除だと思えるような内容まで法律として存在しています。児童扶養手当と障害基礎年金子加算併給問題のことで言えば児童扶養手当はひとり親のためのものと明記されているにも関わらず障害者と結婚している健常者家庭には児童扶養手当も障害基礎年金の子加算も支給されているのです。それなのに当事者のひとり親には併給どころか障害基礎年金の子加算も児童扶養手当も支給されていない人もいます。これが差別でなくてなんでしょうか？

こんなにも分かるように差別されているのにあろうことか京都地裁、大阪高裁の裁判官は差別ではないと私の訴えを棄却したのです。それも書面審理のみで私の声は聞かず、ですし訴状も熟読していない的外れな棄却内容だったのです。私は何としても国に声を届けたいです。そのために皆さんも声を一緒に上げてくれませんか？ 山田真有





クリスマス親子交流会



12/24(日)総勢26人でクリスマス親子交流会を開催！母子ともに楽しい1日となりました。盛りだくさんのプログラムで、あっという間に時間が過ぎ、終了時間を迎え閉会を伝えるのが心苦しいくらいでした。

「はらぺこあおむし」の映像と歌が流れると、「♪きょ〜う〜は〜」と一緒に口ずさむ子供たち。バルーンアートが始まると、次々出てくるバルーンを見て「アンパンマンだ〜」「ワンちゃんが出てきた！」と目をキラキラさせる子供たち。マジックが始まると、何が起きるのかドキドキしながら目を凝らす子供たち。そんな子供たちの姿を見て、笑顔になるお母さんたち。プログラムが終わってからも、アーティストの方やマジシャンの方の周りには子供たちが集まり、リクエストの応酬(笑)。親の私も気になって、思わず聞き耳を立てたり覗き見したり。外の寒さとは裏腹に、会場にはとても温かい空気が流れていました。

もちろん、クリスマスなのでケーキとプレゼントも！ケーキの種類は、イチゴにマロンにチョコレートに…様々な種類が並ぶ中、子供も大人も「どれにしようかなあ？」と楽しそうに選んで食べていました。美味しくて、おかわりする子供たちも続出！プレゼントは、食料品に化粧品。お菓子の詰まったサンタブーツは、子供たちに大好評でした。生活に密着した食料品はとても有難く、特に年末年始には大助かりでした。そして化粧品、子供優先で自分のことを後回しにしがちなお母さん達に、本当に嬉しいプレゼントでした。ご支援くださった個人様・団体様には感謝の気持ちでいっぱいです。

気が早いですが…今年のクリスマス会も、たくさんの笑顔あふれるクリスマス会となりますように☆彡 (U. Y.)



【参加した親子の感想】

- ◇今日はありがとうございました。参加できてとても良かったです。下の子がバルーンと手品にもきょうみがあってとても楽しんでおりました。ケーキも1人2個も食べられて、普段食べられないのでとてもうれしかったです。
- ◇たのしかったです。けいきがおいしかったです。です。じゃんけんで、かててさんたさんおかしをもらえらえてうれしかったです。てじなをできてうれしかったです。
- ◇風船のリースかわいい。ケーキがおいしかったです。ごちそうさまでした。交換会が楽しかった。
- ◇とても楽しいクリスマス会で果物の好きな娘はみかん3つといちごを爆食いしてテンション高々でした。1度もぐずらず楽しい時間を過ごさせて頂きました。ありがとうございました。
- ◇今回は久々にゲストが来られてのクリスマス会でこどもたちの喜ぶ姿が見られて、とてもうれしかったです。シングルマザーには経済的にも他にも色々大変な状況ですが、少しでも笑顔になれる会になれたのならうれしいです。





地域グループからの報告



尼崎

❁ 12月17日（日）調理室を借りてクリスマス会をしました。昨年に引き続きカップケーキとホイップクリーム、トッピングのお菓子でそれぞれ自分のケーキをデコレーションしました。子どもたちは部屋の飾りつけにも大活躍してくれました。ケーキを食べながら、おしゃべりをして楽しいひとときとなりました。

○1月と2月の第3日曜日はいつものように学習支援とプログラミング教室、おしゃべり会をしました。尼崎市から助成金をいただき開催してきた学習支援とプログラミング教室は2月で今年度最後となりました。子どもたちから参加できてよかったという感想をもらい、来年度もぜひ続けていけたらと思っています。（U.A.）



神戸ウエスト

○12月8日 しんぐるまざあず・ふぉーらむ沖縄の「夜のおしゃべり会」に参加
沖縄のママたちはとってもパワフル！簿記やパソコンの学び合いや情報交換、自分から動く力をスタッフ皆さんがさり気なくサポートされていた！参加した私もパワーを頂いた！

○12月17日 定例交流会（コープミニ東舞子店）
食品を提供。お子さんを含め18名の参加。新規の方も多く、賑やかな交流会となった。

○1月27日 シングルマザーのための（自信の出る）セレモニースタイルセミナー
シングルマザー15名が参加され、賑やかに開催。メイク道具に触れ、皆さんのお顔がぱっと鮮やかになっていく様子、こちらも楽しませていただいた！場所を提供くださった垂水児童館さん、お洋服を提供いただいた株式会社 NEHA さん、おすそわけをいただいているおてらおやつクラブさん、ありがとうございました！

○2月12日 第6回いのちとくらしの映画祭 with 枝元なほみ
今年もブース参加。映画は「夜明けまでバス停で」。離別後、居酒屋のバイトでしのいでいた女性が家を失ってしまう話。女性が陥る見えない貧困状況を描いた作品でした。他人事ではないと思いながら、ここに至らないようにするためにはなにが必要なのか映画の間中ずっと考えていた。とりあえず仲間が大切。絶対ひとりで抱え込まないこと。そして、今回のメインは、枝元なほみさんの講演会。昨年ご病気を発症、今年は酸素吸入器を付けられての渾身のお話でした。この人だからこそここでこうしてお話されておられ、みんなに笑顔を届けられるのだと思います。舞台からわざわざおりて来られて「写真を一緒に」とお声掛けくださったこと、忘れません。自分たちももっとオープンになろうと誓いました。

○3月17日 定例交流会（コープミニ東舞子店）

明石市委託事業

○12月 クリスマス会

○1月・2月 手作りおやつでおしゃべりカフェ



大阪

大阪おしゃべり会の学習支援 毎月第4日曜日 13:30~15:30、親たち交流会

♥1月28日 アニメ鑑賞 ♥2月25日 紙芝居の読みあいっこ

自分発「思考する力」とスモールステップでありながらも「やる気」を大切に楽しく学ぶ時間を目指す。学校で使っている教科書を持って来てもらったり、小さな困り感を見つけてそれを自らの力で乗り越えられるようサポートしたりしています。また、季節感のあるアニメなどの動画などのお楽しみもあります。お気軽にご参加下さい。学校での学びなどで悩みなどあれば、ご遠慮なくどうぞ。楽しいおしゃべりの中から親も子どもも各々が何かヒントを見つけたり出来るといいですね🎵☺ N・S



箕面

○2023年12月23日(土)11時より箕面の駅前のTさんの古民家をお借りしてクリスマス会をしました。大人12人子ども6人の参加で紙芝居や、歌をみんなで歌ったり、5段重ねの豪華イチゴケーキを作ったりで豪華なランチを楽しみました。無料で古民家を提供していただいたり、ランチを一人で作っていただいたり感謝感激でした。知人がサンタクロースにも来てくださりました。なによりも子どもたちが楽しんでくれて良かったですが、急な開催で参加が少なく残念でした。24年度もささやかに活動したいです。(K.S.)



■尼崎 定例おしゃべり会 第3日曜日 13:00~ 会場費:100円

場所:尼崎市立女性センター・トレピエ(阪急 武庫之荘駅 南出口から徒歩2分)

各地おしゃべり会 これからの予定

お問合せ先:06-6147-9771

日程や内容は変更することがありますので、参加される前にご連絡ください

4月以降の学習支援とプログラミング教室は未定ですので、ご興味がある方はご連絡ください。定例おしゃべり会は開催します。

※お問合せ先:smf.amagasaki@gmail.com

■神戸ウエスト 4月以降の予定はホームページや公式LINEでお伝えします。

ホームページ <https://www.s-kobewest.com/>

公式LINE <https://lin.ee/9TefvxaP>

※明石市受託事業(次年度もひとり親家庭の皆さんの生活向上にむけて頑張ります)

■大阪 4月28日、5月26日、場所「本庄会館」13:30~15:30

子どもの学習支援と親たちのおしゃべり交流会もやります。

■箕面

6月にアートセラピーを予定してます。HPをご覧ください。

お花見でほんと 一息つきませんか🌸

とき **2024年3月24日(日)**
11時～14時

ところ **扇町公園**

地下鉄扇町駅2-A出口を上がった所でAM11時集合



先着 30 名までお弁当でます
飲み物・敷物は各自で持参
雨天時はキッズプラザで遊ぶ
(入場料でます)

申込方法

しんぐるまざあず・ふぉーらむ・関西のホームページ(お問い合わせ欄よりお願いします。

※申し込み締切: **2024年3月19日(火)正午** HP:<http://smf-kansai.main.jp>

主催: NPO 法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ・関西

〒531-0074

大阪市北区本庄東2-2-31新納ビル502号

TEL/FAX: 06-6147-9771 当日連絡 080-6439-8802

Email: mail@smf-kansai.main.jp

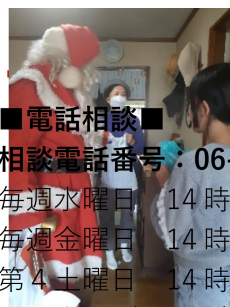
*** 活動日誌 ***

12月2日(土) 相談日
 12月6日(水) 相談日
 年末緊急食料支援事業開始
 12月8日(金) 相談日 事務所ミーティング
 12月13日(水) 相談日
 12月15日(金) 相談日 事務所ミーティング
 12月17日(日) 相談日、尼崎クリスマス会
 神戸ウエスト お米・絵本の配布
 12月20日(水) 相談日
 12月22日(金) 相談日 事務所ミーティング
 12月24日(日) 関西クリスマス会
 12月27日(水) 相談日

2024年

1月7日(日) 相談日
 1月10日(水) 相談日
 1月11日(木) ログナジャパンさん来所
 1月12日(金) 相談日 事務所ミーティング
 ベルコ様来所
 1月13日(土) 相談日
 1月17日(水) 相談日
 1月19日(金) 相談日 事務所ミーティング
 1月21日(日) 尼崎おしゃべり会、プログラミング、学習支援
 1月24日(水) 相談日 大阪府ひとり親家庭等自立促進計画策定ワーキンググループに参加
 1月26日(金) 相談日 事務所ミーティング
 1月27日(土) 相談日 神戸ウエスト シングルマザーのためのセミナー
 ニーススタイルセミナー
 1月28日(日) 相談日
 大阪おしゃべり会 学習支援
 1月31日(水) 相談日、尼崎コープこうべ
 虹の賞授賞式に出席

2月2日(金) 相談日 事務所ミーティング
 2月7日(水) 相談日
 2月9日(金) 相談日 事務所ミーティング
 2月10日(土) 相談日 大阪弁護士会の人権フェスタにブース参加
 2月12日(月・祝) セミナー「離婚後の共同親権について一考えよう！心配なこと、不安なこと。問題なこと」を開催
 神戸ウエスト いのちとくらしの映画祭 with 枝元なほみ
 2月14日(水) 相談日
 2月16日(金) 相談日 事務所ミーティング
 2月18日(日) 相談日 尼崎おしゃべり会
 2月21日(水) 相談日
 2月24日(土) 相談日
 2月25日(日) 大阪おしゃべり会学習支援
 「障害のあるひとり親の児童扶養手当併給調整違憲訴訟」の学習会に参加
 2月28日(水) 相談日



■電話相談■

相談電話番号：06-6147-9771

毎週水曜日 14時～17時

毎週金曜日 14時～19時

第4土曜日 14時～17時

※不定期（土・日）13時～16時

教育費や家計、就労の相談もしています
 4月以降はホームページをご覧ください

■メール相談■

ホームページの《お問合せ》ファームからご連絡ください。

随時受付けています。内容により、回答までしばらくお時間をいただく場合もございますが、必ず返信します。お急ぎでない場合は、ぜひメール相談をご利用ください。



年末の臨時食料支援 73世帯
年々緊急の期間で、年末臨時食料支援の希望者が50世帯限定で募集し、6～7日の2日間で、希望者が60世帯を超えました。50世帯限定にした

夏休みの臨時食料支援実施の世帯数から判断したのですが、年末には、私たちの予想をずっと超えて、シングルマザーの生活困窮世帯が増えていることを実感させられました。2022年の年末で35世帯、2023年夏で50世帯、2023年末で60世帯と、臨時支援希望者が増加しています。昨年の春からの急激な物価上昇、乳製品や小麦製品類、卵等、菓子類、食生活に関わる基本の食材費が値上がり、低収入のシングルマザー親子の生活を圧迫していることは明らかです。卵は値下がり、しかし、これからまだインフレします。

関西よつ葉連絡会さまから、年末食料支援として、4.5キロ入りのお米60袋を寄付して頂いたのを、全部60世帯に配布しました。郵送した箱には年越しのお餅や食材・菓子などを詰めました。

また、12月24日のクリスマス親子交流会に参加された世帯には、食料品や化粧品など直接手渡しました。

全体で、73世帯に年末支援を行いました。支援の箱詰め作業に来ていただいたボランティアスタッフの方々、ありがとうございました



◆◆ 会費・寄付のお願い ◆◆

いつも会費・寄付やお米・食品・お菓子などのご支援を本当にありがとうございます。

特に年末の2023年12月の臨時緊急食料支援は、ほとんどの食品の値段が上がる中で、生活に困る母子家庭に少しでもお餅やお米など支援をしていきたいという思いで、73世帯に、郵送や直接手渡しで、臨時食料支援を行いました。これに対して、多くのご支援の方々から「**年末臨時緊急のカンパ・ご寄付**」や「**お米や食品・お菓子・化粧品など**」「**励ましのお言葉**」などを頂き、オプシード様・おてらおやつクラブさま・ベルコ様・コスメ様・ロゴナ様・四つ葉連絡会様、本当にありがとうございました。

深く感謝いたします。今後とも、ご支援を宜しくお願いします。

尚、2023年度の会費が未納ならば、どうか振り込みをよろしくお願いします。

★**会費のお願い**：当会の運営を支えるために、年会費(3,000円、賛助会費5,000円)をお願いしています。年度は4月1日から翌年の3月31日までです。

☆**ご寄付も募っています。税金の控除はありませんが、よろしくお願いします。**

★**受領証等をもって領収証に代えさせて頂きます。**領収証の必要な方は、振替用紙にチェックを入れるか、その旨記入してください。一万円以上のご寄付は領収証を発行

【郵便振替口座】記号 00920-4 番号 150163

加入者名：しんぐるまざあず・ふぉーらむ・関西